

2019年度 春秋季リーグ戦 取り決め事項

(大会における取り決め事項)

梅田リーグ開催中はリーグ戦を優先試合として実施し、茅ヶ崎市野球協会・スポーツ少年団関係・茅ヶ崎市野球協会推薦各大会試合は考慮し、対外試合に参加はしない。

1) 開会式(春季大会)は、5/26 (日) 9時より行います。(茅ヶ崎市)

昨年の春季優勝(湘南) 準優勝(若草) 第3位(矢畑)

昨年の秋季優勝(湘南) 準優勝(若草) 第3位(ニューライフ)

2) 試合当日の会場準備の為、各チーム2名以上の指導者は、8時30分に集合の事。(休みのチームは随意)

3) 各試合終了後のグラウンド整備は、試合を行った2チームが行うこと。(当日の当番チームが行うことでは、ありません。)

4) 試合方式その他は、大会規定・年度公認野球規則学童部(少年の部)に準じます。

5) 各週の試合開始時間は、第1試合9時30分開始とする。

● 6) 雨天中止 および やむなく中止の場合は 最後尾週 または 事務局 案 による。

● 7) 試合・試合時間(制限時間)は 春季大会は5回戦とし、試合時間は80分とする。(秋季大会は 7回戦)

● 制限時間を経過した場合は新しいイニングには入らない。尚、後攻チームが勝っている場合、アウトカウントにかかわらず制限時間にて終了とする。

また 決められた時間が経過したら 回数に関係なく正式試合とする。

コールドゲームは3回終了10点差とする。ただし 3回表を終了した時点で 後攻側の得点が先行側と10点差がある場合は 試合成立とする。

その時点にて、制限時間に余裕がある場合は、試合成立後 継続試合は 可能とする。

同点時間切れは 延長戦は行わず、1イニングの特別延長戦(プレーオフ)を行う。正位打者が打撃を行い、

得点を争う。前回の最終打者を一塁走者、その前の打者をそれぞれ二塁、三塁の走者とし、無死満塁の状態にして延長戦を行う。

(代打・代走は自由)なお、決しない場合は抽選とする。

また、同率勝敗時の順位確定は 当該チームの勝利チームを上位とする。

- 8) 一試合中1投手の投球数は、70球とする。ただし、当該打者の終了までの続投は認める。
- 9) 同一イニングスでの、投手の守備位置の交代は自由とする。(市内大会のルールと同じ)
- 10) ホームスチールは危険防止のため、禁止とする。(平成16年4月1日制定施工の内規に準じる。)
- 11) 審判は、2試合の場合は第1試合目は第2試合対戦チーム同志が行い、第2試合目は、第1試合対戦チーム同志が行う。

3試合の場合、第1試合目は3試合目組み合わせチームが行い、第2試合目は第1試合対戦チーム同志が行い、
第3試合目は、第2試合対戦チーム同志が行う。 また、第3試合が教育リーグの場合は別途打ち合わせとする。

又、組み合わせ表の左側のチームが主審と二塁、右側のチームが一塁と三塁の審判を主として行う。

ただし、当該チームにて 打ち合わせは 可とする。

- 12) ティーボール試合はB面にて10時30分～13時30分ごろとし審判は、当該チームにて行う。

- 13) ティーボールの試合は幼児参加は禁止とし、リーグ戦参加チームとの重複登録は認めない。(危険防止のため)

- 14) 上記日程が、雨天順延の場合は最後尾送りとなります。

試合日程及び組合せに変更が生じる場合は、事務局より早期に連絡します。

従って、大会日程・グラウンド状況に応じて 土曜日開催もあります。

- 15) 試合開始30分前には、メンバー表を4枚本部に提出の事。審判担当者は開始30分前に集合の事。

(特に本部より声をかけませんので、常時試合の状況を把握して下さい。)

- 16) ティーボールの試合は 別途 打ち合わせのルールとする。

- 17) ピッチング練習は、次チームは試合開始後 30分後とする。安全対策のためコーチ立ち合いとし、現試合中のメンバーの練習を優先とする。

- ●18) 育成を主とする二部（B）リーグ（教育リーグ）を、試合形式で開催する。（審判の育成も兼ねる）

通常 秋季大会は実施しないが、春季大会は 別途打ち合わせとする。 2018年度 秋季大会は実施した。

①開始時間は、第2週・第3週・第4週（または リーグ開催日の 二日目 三日目 四日目） としA面の第3試合目に行う。

（試合数・内容・試合日は別途打ち合わせとする。）

雨天中止及びやむなく中止の場合は 次週送りとする。

②二部リーグ（教育リーグ）は、休みのチームも参加とする。

③参加該当選手は、リーグ戦登録選手とし、試合出場機会の少ない選手を対称とする。（4年生～5年生が主であり、6年生も可とする）

メンバーは各チーム固定として行い、 単独チーム または 合同チーム にて行う。

1チーム 構成メンバーは 15名程とする。 例 2018年度 春 単独チーム 矢矧リトル 若草 合同チー ム ニューライフ 梅田

トスとの重複出場は、認めない。

④参加チームは、当日の9時までに、参加人数を当日の事務局本部受付に、届け出る事。（ ）

⑤参加チームの指導者は、（引率・指導・審判等を行い） 4名以上 参加の事。

⑥当日の審判は 当該チームにて実施し 主審 塁審 を務める

⑦本塁～投手板の間を、16m、塁間23mを基本とする。（本塁～投手板の間 14m、塁間21mは別と打ち合わせとする。）

⑧事情により参加人数により試合実施が不可能な場合は該当選手の育成を考えた行動をする。

⑨開催内容は上記①～⑧を基本とするがリーグ状況に合わせて実施する。

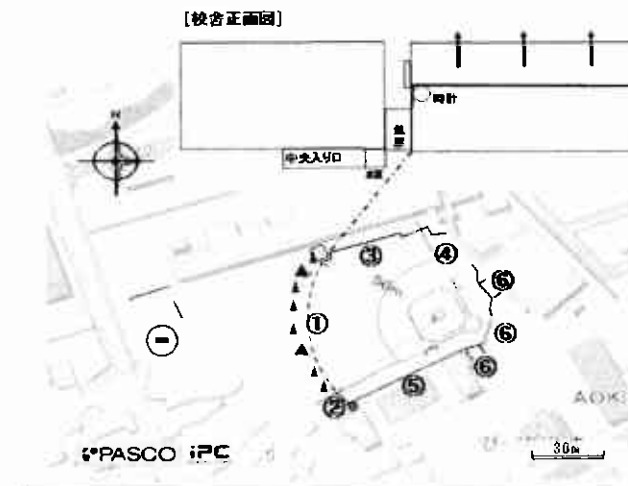
19)グラウンド概要

(1)ボールデッドライン

- ① -1 ピッチャーマウンドプレートを中心に56mの円弧を描く
- 2 南側は鉄棒の垂下(ホームベース側から2本目と3本目の間くらい)から、北側は中央昇降口前のアスファルトまで
- 3 カラーコーンは56m円弧ラインの外側に置く
- ② 鉄棒の端とプール前ネットの西側から2本目のコンクリート柱を結ぶ
- ③ センター～ライト側は56m円弧の端からアスファルトに沿ってラインを引く
- ④ 校舎～体育館通路アクリル板の前は体育館前水道までボールデッドラインを引かない
- ⑤ プール前ネットはラインを引かないがネット垂下をボールデッドラインとする
- ⑥ バックネットおよび一塁側、三塁側ベンチ前にボールデッドラインを引く

(2)ホームランとボールデッドおよび跳ね返り

- ① -1 [ホームラン]打球がボールデッドラインを直接越えるか、直接カラーコーンに当たった場合はホームラン
- 2 [ボールデッド]打球がゴロおよび送球がラインを越えた場合はボールデッドとする
- 3 [ボールデッド]カラーコーンに当たった場合もボールデッドとする
- ② [ボールデッド]ラインを越えたらボールデッド
- ③ -1 [ホームラン]打球が東側校舎の時計の上に直接当たったらホームラン
- 2 [ホームラン]56m円弧の端から鉄扉右端までは打球が直接越えたらホームラン(図の□ 部分、白線やカラーコーンで区画)
- 3 [ボールデッド]打球がゴロおよび送球がラインを越えた場合はボールデッドとする
- ④ -1 [インプレー]アクリル板に跳ね返ったらインプレー
- 2 [ボールデッド]アクリル板に跳ね返っても側溝蓋に留まったらボールデッド
- 3 [ボールデッド]アクリル板をくぐり抜けたり通路部分に入ったらボールデッド
- ⑤ -1 [インプレー]プール前フェンスに跳ね返ったらインプレー
- 2 [ボールデッド]コンクリート柱に跳ね返ってもボールデッド
- 3 [ボールデッド]プール前フェンスをくぐり抜けたらボールデッド
- ⑥ [インプレー]バックネットに跳ね返ったらインプレー



20) 梅田リーグ開催時のA・Bグラウンド使用方法については以下の通りとする。

開 会 式

Aグラウンド		Bグラウンド	
8:30	グラウンド設営	アップ時間全チーム バット・ボール使用不可	8:30
9:00	開 会 式	開 会 式	9:00
9:30	第一試合チーム レフト・ライト側で 練習	第二試合チーム Bグラウンドで練習	9:30
10:00	第一試合	ティーチーム練習	10:00
11:20 11:30	第二試合	ティーチーム設営	10:30 10:45
12:50 13:00	グラウンド片付け 練習場所	ティーチーム 試 合	14:00
14:30		ティー試合終了後 グラウンド片付け 及び 練習場所	14:30

1日 2試合の場合

Aグラウンド		Bグラウンド	
8:30	グラウンド設営	第一試合チーム Bグラウンドで練習	8:30
9:30	第一試合	第二試合チーム Bグラウンドで練習	9:15
10:50 11:00	第二試合	ティーチーム練習	10:00
12:20 12:30		ティーチーム設営	10:30 10:45
13:50 13:50	グラウンド片付け 練習場所	ティーチーム 試 合	14:00
14:30		ティー試合終了後 グラウンド片付け 及び 練習場所	14:30

1日 3試合の場合

Aグラウンド		Bグラウンド	
8:30	グラウンド設営 第一試合チーム レフト・ライト側で 練習	第二試合チーム Bグラウンドで練習	8:30
9:30	第一試合	第三試合チーム Bグラウンドで練習	9:15
10:50 11:00	第二試合	ティーチーム練習	10:00
12:20 12:30	第三試合	ティーチーム設営	10:30 10:45
13:50 13:50	グラウンド片付け 練習場所	ティーチーム 試 合	14:00
14:30		ティー試合終了後 グラウンド片付け 及び 練習場所	14:30

閉会式の場合(1日 2試合の場合)

Aグラウンド		Bグラウンド	
8:30	グラウンド設営 第一試合チーム レフト・ライト側で 練習	第二試合チーム Bグラウンドで練習	8:30
9:30	第一試合	ティーチーム練習	9:15
10:50 11:00	第二試合	ティーチーム設営	9:45 10:00
12:20 12:30	閉会式	ティーチーム 試合	12:20 12:30
13:50 13:50	グラウンド片付け 練習場所	閉会式	13:50 13:50
14:30		ティー試合終了後 グラウンド片付け 及び 練習場所	14:30

- 【補足】 ①ティー参加チームが少なく、ティーの試合が早めに終わった場合は、試合予定の無いチームがB面を使用可能とし、または別途打ち合わせとする
また、空きグラウンド(AまたはBグラウンド)は 試合の無いチームが優先利用し、他は別途打ち合わせとする。
- ②試合予定の無いチームがB面を使用する場合は、当日9:30までに事務局へ申請する。
- ③14:30(15:00)以降、サッカーが使用する場合は、ライン消し、マウンド穴埋め程度の整備で可
- ④B面片付けは最後にB面を利用したチームが実施。B面利用については事務局が把握し、ティーチーム運営側へ伝えること。
- ⑤各試合の開始時間は、気象状況・グラウンド状態・子供の健康状態等を考え、審判・当該チーム監督・事務局にて随意に考え決定する。

- 21) 開放委員会からの連絡(梅田小学校 グランド使用時 練習および 練習試合 リーグ戦 時)
各チームの全指導者は 内容を把握し 安全対策を講じ 障害が発生しない様に 務めること。

2018年度 注意事項

- ① 縦看板は 練習及びリーグ開催時はAグランド使用チームが準備し、当日最後のBグランド使用チームが方付ける。
- ② 梅田リーグ開催中は、障害対策の為、体育館・Aグランド方面に行く場合は、プール側(プールとネットの間)を通る様説明して、訪問者に危険の無いよう、誘導する。またはグランド使用図に従う。
- ③ 駐輪場・駐車場に関して、野球関係者の車・自転車は、校舎の北側に整頓、並べて置くこと。
西門の駐車場は 学校関係者(教職員・来訪者・緊急車両・および体育館使用者)が駐車する。
(子供に指導し、野球以外で利用の時も、同様とする。)

尚、駐車は各チーム2台まで。既に配布済の「駐車許可証」を車のフロントに掲示すること。

④ 防衛ネットの使用法

練習・試合に関わらず、A面 使用時には 必ず、体育館中央部 (水道の横 階段のあるところ) にセットする。

- 野球でグランド使用し、その後にサッカーが使用する場合、従来ネットはそのまま残しておりましたが、
- 次にサッカーが使用する場合は片付ける。 また、 歩行者・体育館利用者の安全を図ること。

- ⑤ 喫煙場所 喫煙者は携帯灰皿等を持参すること。 西門前での喫煙は禁止とする。

- ⑥ 長机の使用に関して 本部席関係で主に使用し 安全対策上ベンチ内では使用しない。

- 22) 校内で試合待ちの子供のバットスイングは、危険の為、禁止とします。(一昨年傷害事例あり)

また、梅田リーグ開催中は 校内の遊具の使用は選手の安全のため禁止とする。

- 23) 閉会式は最終週、最終試合終了後行います。(休みチームも、全員参加の事。)

また、別途 打ち合わせとする。

- ※ (※大会に関する取り決め事項は、 月 日の幹事会で各チーム幹事出席の上、承諾された事項であり、試合当日の変更受付は、不可ですので、各チーム内の意志統一を計ってください。)

24) 梅田連盟活動における ライン用石灰の購入と清掃（空き袋等）

連盟登録団体（ニューライフRW・梅田スポーツ・若草野球部）において
ライン用石灰の管理期間が決まっております。

期間	ニューライフRW	12月～3月
	梅田スポーツ	4月～7月末
	若草野球部	8月～11月末

経費 梅田連盟で 経費です。立替え購入して 幹事会を通して 連盟会計担当に領収書提出

購入先 ユニハードウェア甘沼店 神奈川県茅ヶ崎市甘沼852-1 0467-54-9221 松風台 香川小学校の近く
その他 ホームセンター